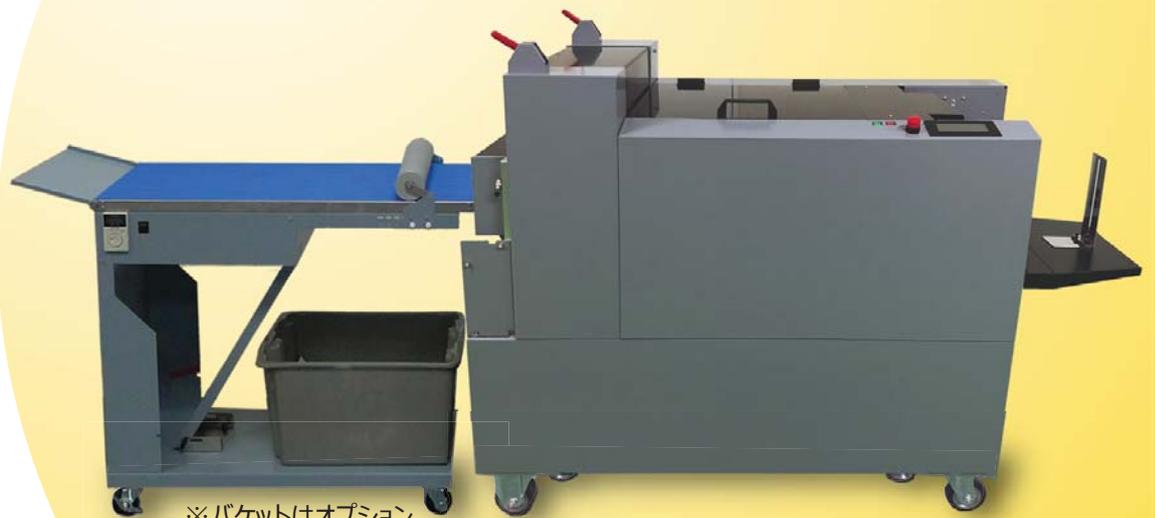


# ロータリーダイカッター UD-310

UD-300よりパワーアップして登場!  
型抜、折罫、ハーフカット、ミシン加工  
B3枚葉紙対応ロータリーダイカッター



※バケツはオプション



サンプル例

- POD印刷で厚紙パッケージ加工
- 枚葉シール・ラベル印刷のハーフカット
- マイクロミシン加工も可能
- 素早いジョブ換え可能なセパレーター

## ロータリーダイカッター UD-310

仕様	
カット方式	ロータリーマグネットシリンダー・ダイカッター
用紙サイズ	最小: 219 x 297 mm 最大: 390 x 520 mm
用紙厚み	最小: 0.15 mm/106 gsm *200gsm with SEP 最大: 0.4 mm/350 gsm
スピード	最大4,000 枚 / 時間 (すべてのサイズ) 調整可
給紙方法	エア・サクシオンベルト方式
用紙最大積載量	220 mm
電源	AC 100V 50/60 Hz.
機械寸法	2,060 x 690 x 1,190mm 3,230 x 690 x 1,190mm *コンベア含む

\*仕様は予告なく変更することがあります

with コンベア(※オプション選択可)



## タッチパネル



かんたんに設定できるので、セットアップに時間が掛かりません。用紙寸法入力は、幅寸法のみでOK。(カット位置の微調整あり)

プリセット機能、メモリー機能も充実しています。カット位置の微調整は、0.1mmから調整可能です。

## マグネットシリンダーダイ



ダイプレートはかんたんに位置合わせ出来ます。マグネットシリンダーの磁気を利用してダイプレートをシリンダーに貼り付けます。プレートは鉄の薄い板ですので、置き場所にも困りません。

## エア給紙

UD-300に比べ、より安定した力強い給紙能力を実現。用紙は一番上に積んでいる用紙からエアサクション給紙により給紙されます。用紙を捌くエア量の調整と2枚差しの防止調整ができます。用紙に傷がつきにくい構造となっています。また、UD-300に比べ、用紙積載量が増え、可能用紙幅も広くなりました。

## 加工スピード

UD-300に比べ、加工スピードがアップしました。また、加工しにくい用紙や、静電気が帯びやすい用紙は加工スピードを調整することが出来ます。

## 位置読みセンサー(XY-REG)

プリンターによる印字ずれを1枚ずつ調整することができます。印字位置精度がいいものに対しては、用紙先端読み、給紙方向のみのズレの場合はY軸読み、XY軸共に印字ずれを起こしている場合はXY両方読みが可。フェイスアップ・フェイスダウン共に読み取りができます。

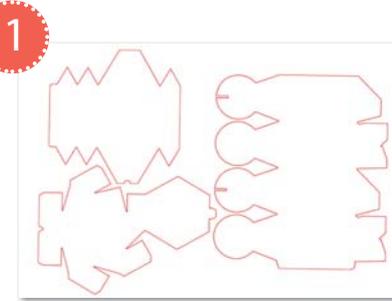
## ジョブ換え簡単なセパレーター

従来に比べ、ジョブ換えが簡単になりました。セパレーター部分がカセット式になっており、ジョブ換えを何度も行うユーザーにはジョブごとのカセットを準備することで、スムーズなジョブ換え作業ができます。また、用紙が詰まった場合も簡単に取り除ける構造です。

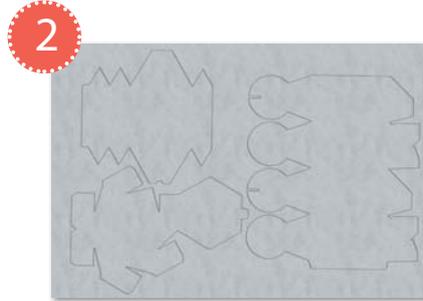
## インライン/オフライン併用可

専用コンベアーを取り付けることにより、プリンターやその他加工機とインラインで使用できます。インラインとしての加工不要な場合は、オフラインとしても併用できます。※制限あり。詳細は販売店にご確認ください。

### WORKFLOW



1 グラフィックソフトウェアにて型(外枠)をデザインします。



2 アートワークのデザインをメーカーに送り、プレートを作成します



3 用紙にデザインを印刷します



4 用紙を機械の給紙台にセットし、ダイカット作業をします



5 カットを終えた製品

完成した箱



製造元：

株式会社ユウコス

京都市西京区下津林東大般若町37 tel 075-382-2833 fax 075-382-2834 www.ucos.co.jp / info@ucos.co.jp

All rights reserved.